

2019 第33回 NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会

バイク OP マニュアル
【審判用】
第1.2 版

作成者	浅野 拓哉
作成日	2019年6月3日
最終更新日	2019年6月5日

目次

目次	2
体制	3
会場・コース	4
業務詳細・留意事項	5

■スケジュール

6月9日(日)

9:20-10:55	スプリント競技	(バイク想定 9:25-10:35)
10:20-13:00	選手権競技	(バイク想定 10:40-12:10)
11:35-15:25	スタンダード競技	(バイク想定 11:55-14:15)

■競技

スプリント	6.6Km×3周
選手権	6.6Km×6周
スタンダード	6.6Km×6周

体制

1. TO・ボランティア人数

ポジション	TO	ボランティア
バイク	14人	10人

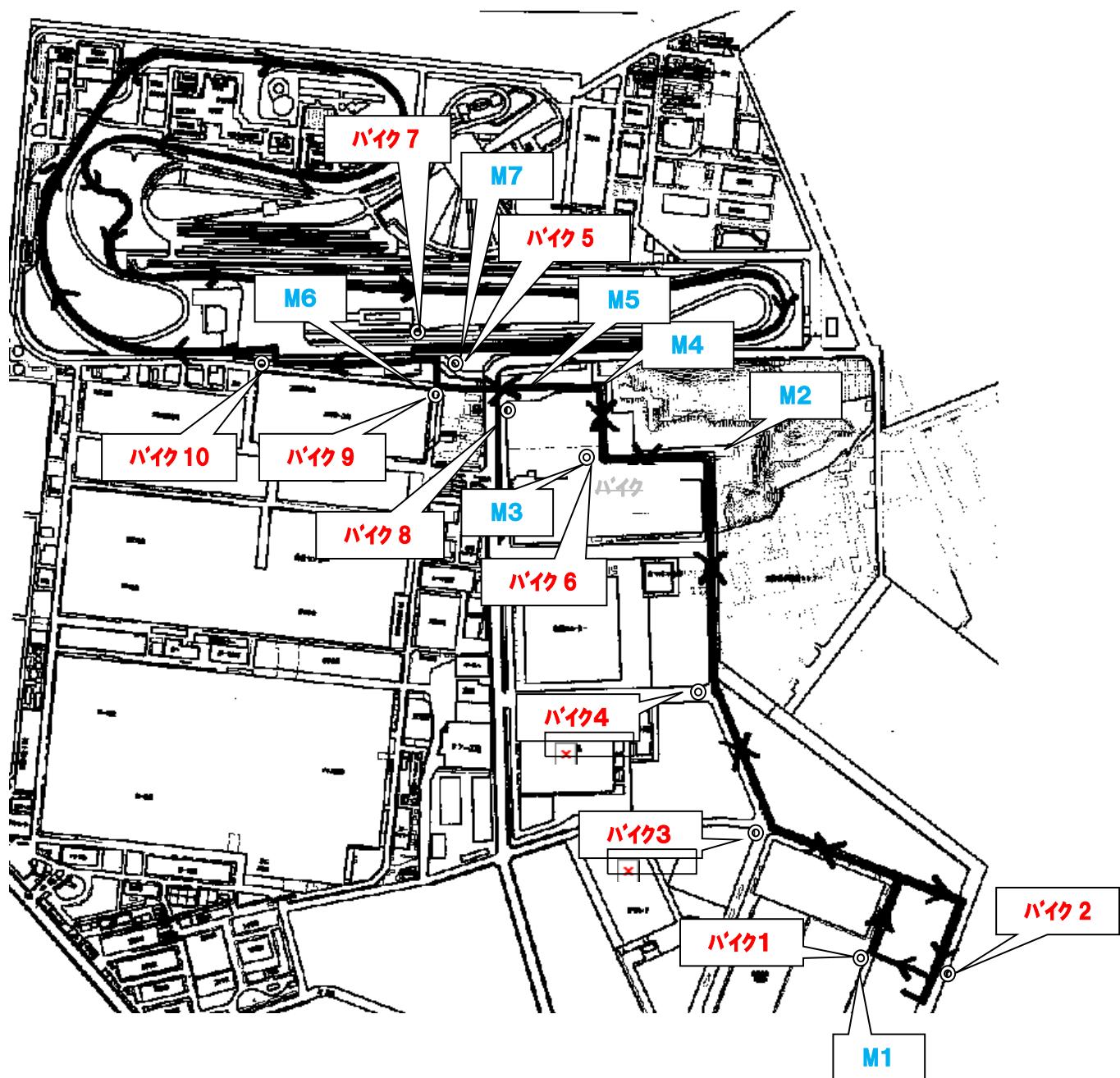
TO 配置

状況に応じて変更する場合あり、バイク(自転車)を持参できる人は持参お願いします。

名前	ポジション	担当・役割	備考
浅野拓哉	移動	バイク チーフ・移動監視	080-4414-6160
鶴見耕市	移動	バイク サブチーフ・移動監視	バイク持参
浅海聰	移動先導	モータバイク 先導・追いきり	モータバイク持参
三田英二	移動先導	モータバイク 先導・追いきり	モータバイク持参
野間秀樹	移動先導	モータバイク 先導・追いきり	モータバイク持参
鷺塚和一	M1	定点監視・ホイルステーション	
登坂高志	移動	移動監視	バイク持参
紺谷悟司	M2	定点監視	
押木雅明	移動	移動監視	バイク持参
廣貫正人	M3	定点監視	
浅井政司	M4	定点監視	
大谷圭吾	M5	定点監視・往路陸橋手前	
村松聰	M6	定点監視・復路陸橋手前	
大根田崇	M7	定点監視・テストコース出口	

会場・コース

1. スタッフ配置図



業務詳細・留意事項

1. 業務詳細

1. 事前準備業務

- ① 朝一番ボランティアと協力してカラーコーン・コーンバーにてコース設営をお願いします。
 - ・テストコースまでの対面通行区間は視認性よくコーン・コーンバーにてセンター線を作ってください。(陸橋上は危険につき除く)
 - ・コーナー等でショートカットが発生しないようにコーナー位置の明確化とガードを作ってください。
 - ・新車等が並ぶ箇所は注意喚起するコーンを設置してください。
 - ・路面が悪いところは迂回させるようなコース設定や、コーンによる注意喚起を施してください。
- ② 競技中トラブルへの迅速な連携対応を行うためにも、ボランティアへ挨拶・自己紹介・都度の声掛けを行い、協調体制の確立を図ってください。
- ③ コース上の落ち葉・砂利など事故の原因となります。竹箒での清掃をお願いします。(特にM2・M4担当コーナー)
- ④ 朝競技前に、パラの選手(スプリント出場)による陸橋箇所の確認が入ります。ご協力お願いします。

2. 競技中オペレーション

<定点監視>

- ① 事故による怪我、体調不良などの際は、安全なところに避難させ、救護への電話と周回している移動監視バイク担当へ連携、あるいはチーフ携帯・まで電話をしてください。急を要する場合には可能な限りの応急処置(止血や胸部圧迫)を施してください。
- ② 故障などによるリタイヤの場合は、アンクルバンドを選手から受け取り、コース外を歩いて戻るように指示してください。
- ③ M1は選手権の際のホイルステーションの管理もお願いします。
- ④ M5およびM6は陸橋上での安全確保をお願いします。
基本追い越し禁止ですが、安全確保のため登りでは追い越しを許容します。ただし反対車線へのみ出しは禁止。下りでは全面的に追い越し禁止とします。
- ⑤ 選手の落し物は、移動監視バイク担当へ渡してください。
- ⑥ 競技中に発生したゴミはコース外で保持ください。
- ⑦ 自身の体調管理およびボランティアの体調管理への気配りをお願いします。
- ⑧ ショートカット発生時は、ホイッスル等で注意喚起しコースを外れたところから再スタートをとることを促してください。戻らずそのままレースを続けた場合、レースNo.を控えてチーフへ報告ください。(その場合もホイッスルなどで注意したという事実は残してください)

<移動監視>

- ① テストコース内の周回にて事故・故障選手への対応をお願いします。
- ② 全体周回にて、各 TO・ボランティアからの情報連携をお願いします。
- ③ エイジのドラフティング・ブロッキングなどへの注意喚起をお願いします。
- ④ 定点 TO・ボランティアの体調管理に気を配ってください。

<移動先導>

- ① トップ選手の先導・最終選手の追いきり走行をお願いします。
- ② その他、移動監視バイク担当と同じ。

3. 競技終了後

- ① カラーコーン・コーンバー・立て看板を撤収し、適宜まとめおきください。
- ② 最後にゴミを残さないように清掃してください。
- ③ どうしても昼食時間が競技終了後となることから、最終確認は TO が行い、ボランティアは早期上がつてもらうよう促してください。

2. 救護を要する選手の対応

■ 競技運営マニュアルに準じる

3. 備品

- カラーコーン 430
- コーンバー 135
- ガムテープ(白) 3巻
- 竹ぼうき 3本 ゴミ袋3袋
- 「立て看板」 4
- ホイルステーション表示 1
- メガホン×2(M5/M6)